

Analysis of inflationary models in higher-dimensional uniform inflation

Tuesday, September 2, 2025 3:45 PM (2 hours)

本講演では、3次元空間と D 次元の余剰次元空間が均一に膨張するようなインフレーションモデルを考える。 $D+4$ 次元における宇宙論的摂動論を計算し、スペクトル指数とテンソル・スカラー比が次元によって変更されることを見る。さらに5つの有名なインフレーションモデルを解析し、Planck 2018の結果と比較する。

Primary author: HIROSE, Takuya (Kyushu Sangyo University)

Presenter: HIROSE, Takuya (Kyushu Sangyo University)

Session Classification: ポスター 1